

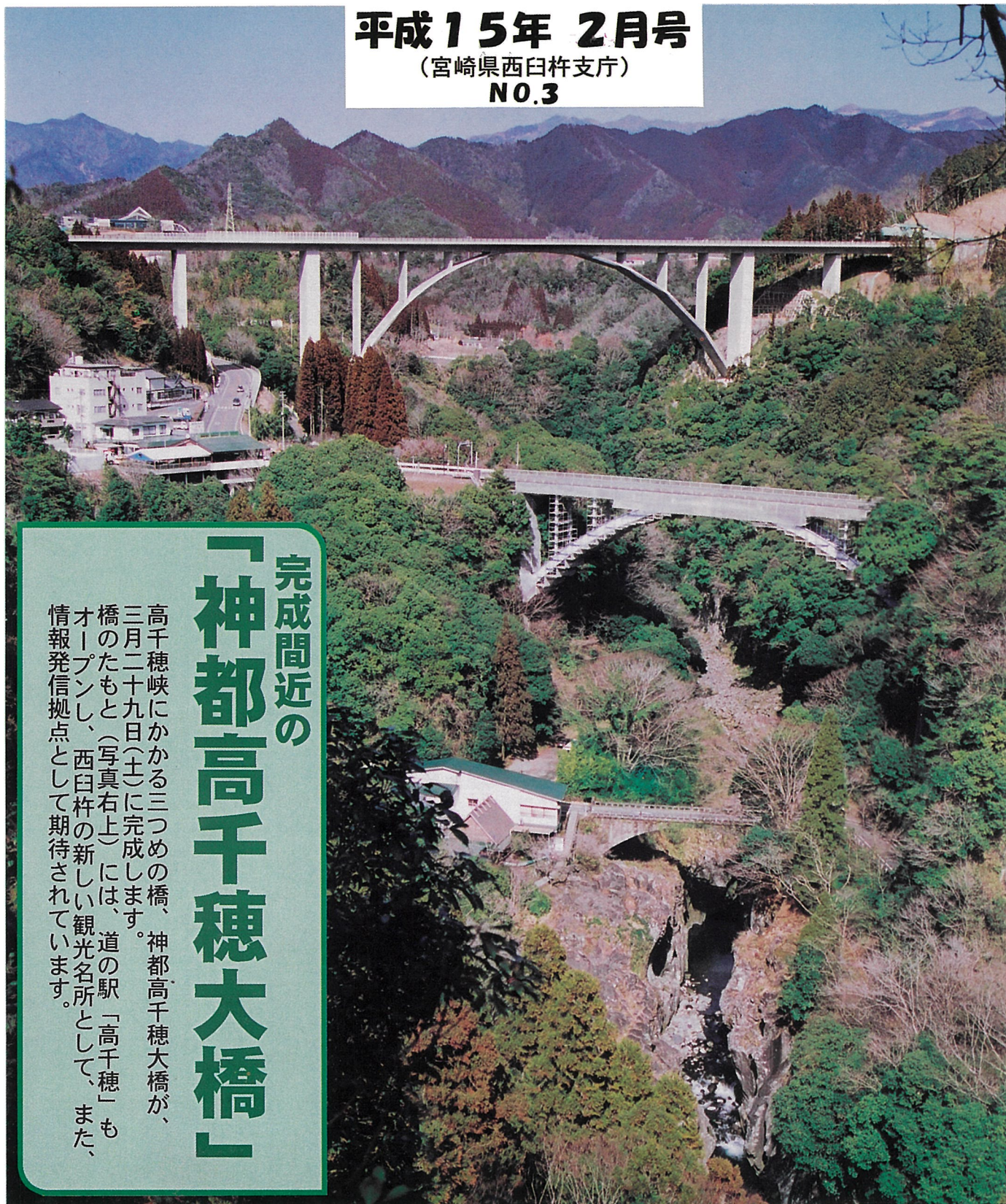
神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成15年 2月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.3

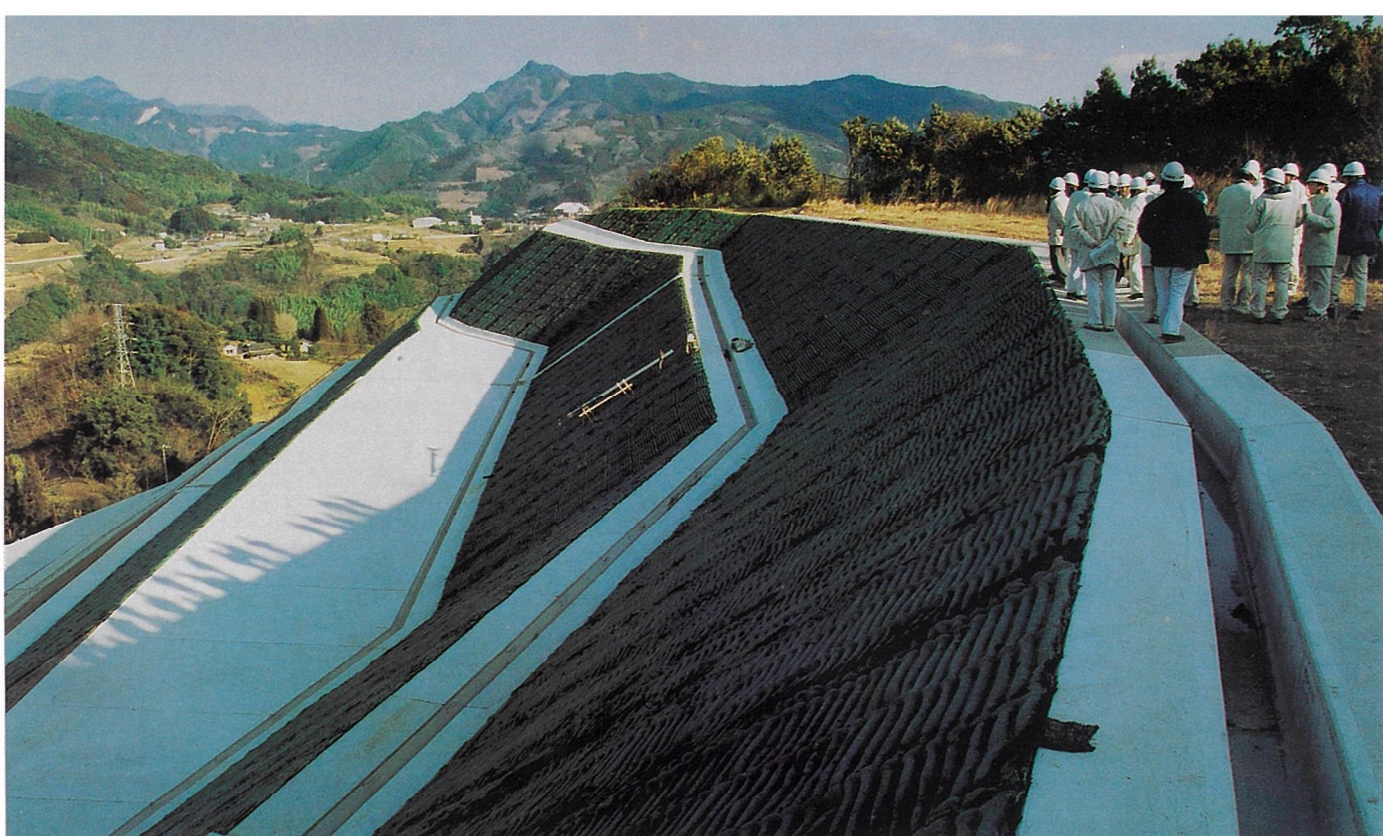


完成間近の

「神都高千穂大橋」

高千穂峡にかかる三つめの橋、神都高千穂大橋が、三月二十九日(土)に完成します。橋のたもと(写真右上)には、道の駅「高千穂」もオープンし、西臼杵の新しい観光名所として、また、情報発信拠点として期待されています。

一番上の橋が、新しく完成する「神都高千穂大橋」。水面からの高さは115mもあり、高千穂峡の大パノラマを楽しむことができます。中央の橋が、昭和30年に建設された高千穂大橋。一番下の橋が、昭和22年に完成した石橋の神橋。同じ渓谷に石、鋼、コンクリートという素材の異なる3つの橋が架かるのは、全国でも初めてとなります。



向山日之影線「中村工区」の工事現場で意見交換を行う支庁職員（平成15年1月24日、日之影町）

「支庁合同研修会」開催

～他の課の工事を見てみよう～



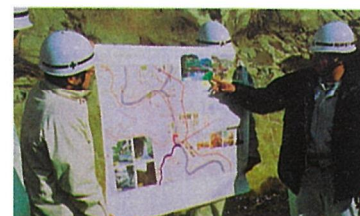
北方高千穂線「吾味トンネル」



説明を熱心に聞く職員（吾味トンネル）



宇納間日之影線「新五ヶ瀬橋」の現場

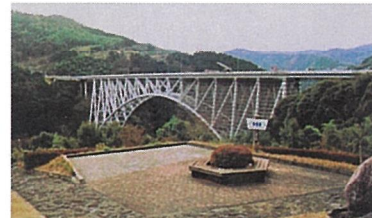


地図を使って「新五ヶ瀬橋」について説明する担当者

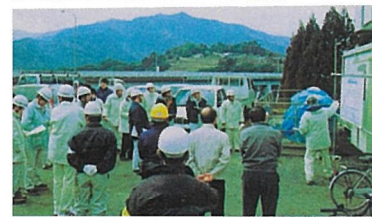
西臼杵支庁では、農政水産課、林務課、土木課の三課が道路や橋などの建設・整備に携わっています。これまで、他の課の現場の具体的な内容を知る機会はありませんでしたが、同じような業務を行っている三課がそれぞれの現場で意見交換を行い、自分たちの業務に活かしていくこと、今年度から合同の現地研修会を行うことにしました。

三課が持ち回りで特色のある工法を採り入れていく箇所などを選定し、現地で担当者が説明し、質疑応答を行うという内容で進めています。

この研修会をとおして職員の業務知識の向上が図られ、より良い建設・整備につながるものと期待しています。



青雲橋（日之影町）の工事現場



再塗装工事の概要を説明（青雲橋）



足場の組まれた現場を見学（青雲橋）

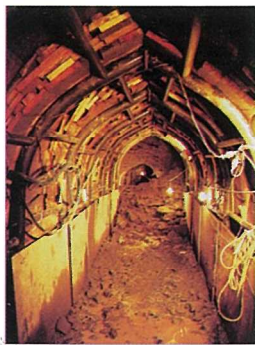
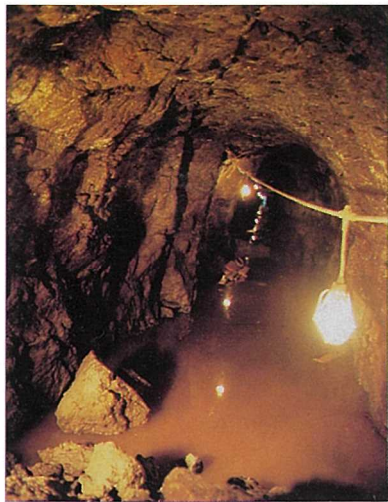


向山日之影線「中村工区」について説明する担当者

大正から昭和初期にかけて作られた「三ヶ所用水路」の改修

三ヶ所用水路は、五ヶ瀬町尾平から川曲までの総延長26kmに及び用水路で、昭和2年に完成し、602の畦田を潤しています。用水路は、山の中腹を等高線に沿って走っており、途中93力所のトンネル(延べ7.2km)があります。

このような水路は、稲作の開田ために作られたもので、西臼杵管内には、他にも土地改良区管理分だけで24系統、延べ約300kmもの水路が走っています。これらの用水路には、百年近くも前に、稲作の生産のために心血を注いだ先人達の熱い思いが今も脈打っています。



改修が進むトンネル内



改修後

〈80年程前に掘られた素堀のトンネル〉素堀の水路のため漏水や崩壊が多く、維持管理が大変でした。危険が伴う工事のため、工期8年(平成12年~19年)、事業費約10億円をかけて改修工事を進めています。

「里山・景観の森づくり推進事業」高千穂鉄道沿線の景観整備が完了

今年度の緊急雇用対策「里山・景観の森づくり推進事業」として、西臼杵管内では、主にTR高千穂鉄道沿線の不良木竹の一掃に取り組みしました。

今まで樹木などで隠れていた風景が列車からくっきり見えるようになり、乗客やTRの運転士からも喜ばれています。このようにこの事業は、里山等の自然景観の美化と雇用の創出に加え、新たな観光資源の創出にも一役買っています。



整備前の山林



里山・景観の森づくり推進事業できれいに整備されたTR日之影温泉駅前の山林

「夢ふくらむ子育てフォーラム開催」

少子化が進む中、結婚や子育てに夢がもてるようにと、昨年度から県主催で開催している「夢ふくらむ子育てフォーラム」が、延岡市の野口記念館で開催されました。

フォーラムには、管内から高千穂町立中央保育園長の後藤和加子さんが参加。自らの子育て体験を話すとともに、保育士の立場から、子育て中のお母さんにエールを送りました。



保育士の立場から熱心に語りかける高千穂町の後藤さん



子育て中のお母さんが大勢参加した「夢ふくらむ子育てフォーラム」(平成15年1月25日)

ランンキュラスの出荷最盛



ランンキュラスの栽培状況



色鮮やかなランンキュラス

平成13年から新しく栽培に取り組んだ‘ランンキュラス’の出荷が最盛期を迎えています。主な出荷先は北九州(福岡市場)、関西及び関東地域で11月下旬から4月いっぱいを見込んでいます。

県内で唯一のまとまった産地として市場からの評価も高く、冬期の有望な品目として今後の生産拡大が期待されます。

『平成14年産栽培状況』

西臼杵管内で10戸、45a

フラワーアレンジ体験学習を開催



初めてフラワーアレンジに取り組んだ五ヶ瀬町三ヶ所小学校の子どもたち(平成15年2月6日)

「みやざきの花」普及促進協議会の主催により、西臼杵管内の4つの小中学校で「花のある豊かな心の育成」を目標にフラワーアレンジ体験学習が開催されました。

初めて経験する児童・先生方に大変好評で、楽しみながら体験していました。

編集後記

管内のことは知っておかなければと、支庁合同研修会に参加してみた。最初の現場は青雲橋。現在、18年ぶりの化粧直しをしている最中で、橋の約半分は塗装用の足場が組まれている。

▶橋の欄干を乗り越えて、作業現場に降りていった。支庁職員は皆、慣れた足取りで板の上を歩いていく。私もしばらくつられて歩いていたのだが、下を見た瞬間、目がくらんだ。水面まで約137m。今まで何気なく歩いていた板が急に細く感じられて、一歩も前に進めなくなってしまった。▶もうここで帰ろうと静かに後ろを振り返ると、目をつぶり、必死に足場の金具にしがみついて、震えている若い職員がいた。やはり最初は皆怖いのだ。現場を持つ職員の大変さを肌で感じる研修会となった。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵でがんばる支庁職員

○第18回神話の高千穂建国まつり(2月11日)



職員と家族39名が「政治行政の神様」としてパレードに参加

○高千穂町駅伝(クワガの部)で12年ぶりの優勝(1月19日)



力強い走りを見せた支庁走ろう会のメンバー